

市議会だより

第144号

も く じ

- 第1回定例会で審議した議案とその結果など
… P 2～P 3
- 市政に反映、皆さんの声（代表・一般質問）
… P 4～P 14
- 各委員会の議案等の審査結果
… P 14～P 15
- 編集後記など
… P 16

石井里山公園の桜



令和5年 第1回(3月)定例会

2/27~3/24 26日間

本定例会では、条例の一部改正及び令和4年度の各会計の補正予算、また、令和5年度一般会計予算や特別会計予算などの審議を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	日田市自治基本条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第2号	日田市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正について	//
議案第3号	日田市職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部改正について	//
議案第4号	日田市職員の退職手当に関する条例等の一部改正について	//
議案第5号	日田市手数料条例の一部改正について	//
議案第6号	日田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第7号	日田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第8号	日田市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第9号	日田市企業立地促進条例の一部改正について	//
議案第10号	日田市消防団条例の一部改正について	//
議案第11号	日田市学校給食調理場の設置に関する条例の一部改正について	//
議案第12号	日田市立博物館条例の一部改正について	//
議案第13号	日田市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	//
議案第14号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備について	//
議案第15号	民法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備について	//
議案第16号	財産の処分について	//
議案第17号	工事請負契約(市道湯山線(新天瀬橋)災害復旧工事(上部工)の締結について	//
議案第18号	工事請負契約(中津江地区高齢者生活福祉センター新築建築主体工事)の締結について	//
議案第19号	日田市過疎地域持続的発展計画の変更について	//
議案第20号	市道路線の廃止について	//
議案第21号	市道路線の認定について	//
議案第22号	令和4年度日田市一般会計補正予算(第7号)	原案可決(多数)
議案第23号	令和4年度日田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第24号	令和4年度日田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	//
議案第25号	令和4年度日田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	//
議案第26号	令和4年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第27号	令和4年度日田市水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第28号	令和4年度日田市下水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第29号	令和5年度日田市一般会計予算	原案可決(多数)
議案第30号	令和5年度日田市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第31号	令和5年度日田市後期高齢者医療特別会計予算	//
議案第32号	令和5年度日田市介護保険特別会計予算	//
議案第33号	令和5年度日田市診療所事業特別会計予算	//
議案第34号	令和5年度日田市給水施設事業特別会計予算	//
議案第35号	令和5年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	//
議案第36号	令和5年度日田市水道事業会計予算	//
議案第37号	令和5年度日田市下水道事業会計予算	//
議案第38号	令和4年度日田市一般会計補正予算(第8号)	//
議案第39号	日田市、日田玖珠広域消防組合公平委員会委員の選任について	原案同意(全会一致)



市政に反映 皆さんの声



令和5年第1回定例会では、3月6、7、8日の3日間にわたり、5会派の代表質問及び一般質問が行われ、19人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

【代表質問】

観光産業の復活と
問題を抱えた
児童等への支援他



市政クラブ
佐藤 功 議員

質問 「水が磨く郷」のコンセプトを観光振興の面でのよう
に具体化しようとしているのか。

部長 既存の観光資源を活用したコンテンツの磨き上げやアウトドアニーズを取り入れた魅力づくり等により具現化に取り組んでいく。

質問 日田市観光協会の業務量の増加等へは人材の確保などについてどのように対応するのか。
部長 誘客宣伝や産業観光推進に係る業務を人件費も含めて観光協会に委託し、観光協会で人材の確保、育成を図る。

質問 子ども支援拠点設置に関連し、やまびこ学級、教育センターの体制はどのようになるか。
教育次長 やまびこ学級は現在の場所で支援を継続し、相談体

制については、支援拠点が保護者や子供、学校等には教育センターが担い支援する。

質問 フリースクールを教育行政の中でどう位置付け、連携、支援していこうとしているのか。
教育長 市内の不登校児童生徒が選択できる学校以外の貴重な学びの場の一つであると認識している。

質問 既存の仕組みで受け止めきれない子供の受皿として具体的な施策等が必要ではないか。
教育次長 今後も施設と連携を取り、一番良い支援の在り方も調査、研究を進める。

質問 この他、市内の景況判断や障がい者福祉施策、企業誘致の取組に対する市の判断、対応等を質した。

議会をご覧になりませんか

本会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





【代表質問】

総合的な子ども支援拠点の
進捗について



市民クラブ
溝口 千壽 議員

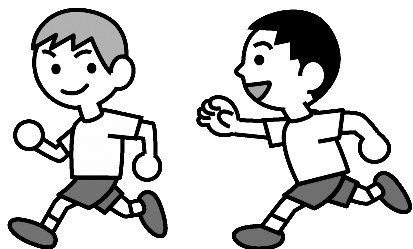
質問 昨年12月の定例会で、市長が公約として掲げていた「総合的な子ども支援拠点」に関する予算案が全会一致で減額修正された。このことについて市はどう受け止めているのか伺う。

部長 補正予算案が減額修正されたことを重く受け止めている。指摘を受けた支援拠点に必要とされる機能や運営体制等の整理が不十分であったと認識している。

質問 減額理由について他に多くの指摘があるがどう考えるか。
部長 子育てに関しての様々な課題解決には、相談しやすい相談体制の充実と必要な支援をつないでいくことが大事。そういった面からも令和5年度では運営等の機能や人員配置など先進

地の事例を視察した上で、検討委員会でも多くの方々の意見をいただき検討を深めていく。
質問 視察地はどこを予定しているか。

部長 東京の狛江市を考えている。方向性が日田市とつながるところがあり、また支援体制も参考になるところが多い。



【代表質問】

市政執行方針と
天ヶ瀬温泉街の復興



新世ひた
飯田 茂男 議員

質問 日田市では、人口減少や高齢化の進行、地域経済の再生、また、災害復旧への対応と課題は多様化している。市長の令和5年度の市政執行の基本姿勢と重点施策について伺う。

市長 第2期総合戦略の「若い世代が住み続けたいと思うふるさと日田を創る」の達成に向けた取組と地域経済の再生に向けた取組、デジタル化の取組を重点的に推進していく。

質問 コロナ禍による行動制限により経済活動も停滞した。地域経済の活性化に向けた重点施策について伺う。
部長 地域消費喚起プレミアム商品券の発行支援等で経済活動を後押しする取組や賃上げに向けた企業の体質強化が進むよう

引き続き支援を行う。

質問 天ヶ瀬温泉街では、宿泊施設等の復興が進んでいる状況にあるが、その温泉街の復興再生に向けた復興まちづくり計画策定の進捗状況を伺う。

部長 温泉街復興ビジョンの実現に向け取組内容をまとめるものであり、令和4年度末の策定を目指して作業を進めている。



天ヶ瀬温泉街



【代表質問】

国保税引下げ、
学校給食費を半額に



日本共産党
日隈 知重 議員

質問 大分県が市町村に示した令和5年度の標準保険料率で計算した4人家族、高齢者2人家族の国保税の金額は、今年度の金額と比べてどう変わるか。

部長 42歳の夫と35歳の妻、子供2人の場合、令和5年度が72万1千円、令和4年度は61万4700円で差額は10万6300円となる(下図)。65歳の夫と64歳の妻の2人暮らしでは、令和5年度が年間3万5300円、令和4年度が3万2300円で差額は3000円になる。

質問 国保の基金(貯金)は令和4年度で約6億円。値上げしなくても済むお金が国保会計にはある。令和5年度の国保税を値上げしないと言えるか。

部長 現段階での答弁は難しい。

質問 小中学校の給食費を無料にするためには、毎年いくらの予算が必要か。

教育次長 年間約1億8000万円、半額補助でも約9000万円が必要となる。

質問 財政調整基金(貯金)50億円を使って、当面、半額補助することはできるか。

教育次長 市独自に実施することとは難しい。



【代表質問】

行政デジタル化の
利点を生かし、
「書かない窓口」の設置を!



公明党
松野 勝美 議員

質問 行政デジタル化の利点を生かした「書かない窓口」の導入は考えられないか。

部長 住民異動を伴う場合の届出や証明書発行申請においては、書かない窓口を実現している。

しかし、住民異動を伴わない場合は、申請書の記入をお願いしている。どのような形での運用がよいか、今後も考えていきたい。

総合的な子ども支援拠点整備

質問 総合的な子ども支援拠点の整備については、担当課同士連携が取れているのか。また、今後においてはどのように連携を取っていくのか。共通の認識の下、取り組んでいただきたいと思うがどうか。

部長 総合的な子ども支援拠点

整備の予算を先の12月定例会にて提案する前にも、当然、担当課間の連携を取っていたが、結果として不十分であった。以降も改めて関係機関が集まり、それぞれ抱えている問題、状況などを話し合う場を設けている。

質問 この他、令和5年度市政執行の方針と予算案、日田市の交通体系などについて質問した。





【一般質問】

小児科オンライン診療の導入について



市民クラブ 中島 章二 議員

質問 小児科医の不足に対する市としての取組や対応及び小児医療体制を構築していくことへの考え方を伺う。

部長 医師不足など、今後の小児医療体制への不安の声は認識しており、現在の夜間、休日を含めた小児医療体制を将来にわたり維持していくことの必要性も感じている。

質問 本市における今後の小児医療体制構築の考え方を伺う。

部長 安心して子育てできる医療体制を構築することは重要であると考えており、夜間、休日にも受診できる専門の医療機関の設置が望ましいと考えるが、医師の確保など、実現はかなり困難である。

質問 小児科オンライン診療に

ついての考え方を伺う。

部長 小児科オンライン診療の利便性、現状も含めながら、再構築が必要ということであれば、オンライン診療を進めていくことを医師会にお願いすると同時に、利用する側の保護者の皆さんにも、一部導入が進んでいるということの周知を図っていき



【一般質問】

技能、技術者の育成に市の関与を期待する



市政クラブ 財津 幹雄 議員

質問 技能、技術者の育成に市はどのように関わっているか。

部長 日田市技能大会の開催を技能士会や関係団体と協力して行い、競技入賞者の大分県技能祭競技出場に対し助成を行っている。また、共同訓練協会が運営する訓練校に活動費の助成を行っている。

質問 いろいろ支援しているが、金沢の職人大学校まではできないにしても市が何らかの仲介をして、一人親方的な事業者が後継者の育成には熱心という現状があるので、市が後盾になることによって日田の大手事業者を巻き込んだ人材育成ができるのではないか。

市長 初めて聞く提案だが、どこでそのような人材が求められ

るのが課題であり、もう少し情報提供いただければと思う。

質問 伝統的建造物群の修復に地場の職人がいない時が来るかもしれない。国、県と連携した支援をお願いしたい。

市長 県とも話をしながら、今ある施設や施策を見直すことが必要ではないかと思っている。

質問 この他、ICT機器の利用について質問した。



伝統的建造物群修復の人材を



【一般質問】

日田市消防団について



市政クラブ 岩見 泉哉 議員

質問 消防団員が消防ポンプ自動車を運転するには普通自動車免許だけで運転できるのか。

部長 普通自動車免許以外にポンプ車等は準中型免許が必要である。

質問 消防団員の中には、オートマチック車限定の免許の方もいるが、どのように対応するか。
部長 準中型免許の取得を支援している自治体もある。今後対応していく。

空き家対策について

質問 空き家に移住者が来たとのテレビ放送の中で、市の補助金を活用したとの話があった。空き家購入経費の全てが対象となるか。

部長 移住者ひた暮らし支援事業において、購入（補助率2分

の1）、改修（補助率3分の2）に要する経費に合わせて100万円以内のほか、家財の処分費や情報通信環境整備費などの補助を行っている。

山林の管理について

質問 伐採や運搬も重要であるが、目に見えない植樹や下刈りを主役にしなないと樹木は育たないのではないか。

市長 労務費のことだと思いが、植樹や下刈りの労務費は森林組合や事業体が決めることであり、市は直接関与しない。



【一般質問】

ゴム引布製起伏堰の維持管理について



市政クラブ 原田 裕文 議員

質問 有田川のラバー堰が昨年被災しているが、水利組合との話し合いは、進んでいるのか何う。

部長 全面改修の場合、地元負担額の関係等で、話し合いには至っていない状況で、代替案を含めて、早急に地元水利組合と今後の対策案について協議を進める。

質問 昨年は、県が緊急措置としてポンプの無料設置をしているが、今年は貸し出しができないとのこと。市は今年の田植えシーズンの取水をどのように考えているのか何う。

部長 昨年と同様に、ポンプを設置して取水する対策を水利組合に提案しながら市で活用できる補助事業等もあることから、早速説明に行く。

質問 受益者が少ないと、一人当たりの負担額が多くなるといふ不平等が原因で事業が止まっている状況だが、市として県や国に是正の要望はできないのか何う。

部長 受益者に応じた制度はないが、県の農業農村推進協議会の中で、この事例を取上げて意見交換を進める。



有田川のラバー堰



【一般質問】

大肥の郷まちづくり
将来ビジョンの実現



市民クラブ
梶原 信幸 議員

質問 大鶴で開催された県政ふれあいトークの内容を伺う。

部長 知事から復興について足りないこと、地域活性化のためにやりたいことがあれば、県も応援するとの発言があった。

質問 今後、まちづくり会議が積極的な事業提案をして、予算的には県が責任を持って措置していくと認識してよろしいか。

部長 そのように認識している。

質問 まちづくり会議の活動などを市のホームページに掲載するように求めているが経過を伺う。

部長 先日、ホームページを立ち上げたところであるが、今後定期的に更新しながら、情報発信に努めていく。

質問 J R線路跡地の適正な維持管理はJ R九州本社に市長が

出向き、正式な要請を行う必要があると考える。市長にはJ R九州に対し文書による正式な要請をお願いしたい。

市長 これまで本社に出向き様々な要望をあげてきたが、線路敷の除草等について特化した文書による依頼をしたことはない。必要であれば文書による提出を行う。



大明中学校生徒との意見交換会

【一般質問】

外国資本による
土地買収について



市政クラブ
宮崎 陽治 議員

質問 外国資本から買収された森林は、日田市では確認されていないということだが、このような事象は把握しているか。

部長 全国的には令和3年までで、303件、2614ヘクタールということを確認している。

質問 外国資本による土地買収は非常に実態がつかみにくいということとは把握しているか。

部長 日本人がフロントとなり取引されているケースは知っている。

質問 大分県ではまだ取り組んでいないが、危機感を持つ自治体では、いわゆる水源地域保全条例等の制定が進んでいる。状況は把握しているか。

部長 全国的には、20都道府県で制定されている。

質問 外国資本による土地買収を規制する条例の制定を県に働きかける考えはないか。

部長 要件整理、法解釈の整理を見極める必要がある。

市長 国として、しっかり判断をしていただきたいと考える。





【一般質問】

地域包括ケアシステムの
今の課題は何か



公明党 坂本 茂 議員

質問 取組から10年となる地域包括ケアシステムの課題は何か。

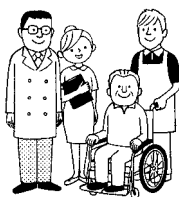
部長 介護予防の充実を図ることや医療と介護の連携を図っていくこと、認知症に関すること、介護職員の人材育成や確保などが課題である。

質問 令和5年度の取組を伺う。
部長 単年で効果的な介護予防体操などを行う週1通いの場を拡充し、集中的に運動機能向上や栄養改善プログラムなどを行う短期集中予防サービス事業に力を入れ、高齢者の自立支援、重度化防止に取り組んでいく。さらに介護職員の人材確保や育成、資質の向上を図るため、介護職の魅力発信や研修会の支援、研修受講料の一部助成を行っている。

質問 消費生活相談の現状を伺う。

部長 相談件数が年々増加しており、中でもインターネット通販に関する相談が最も多い。次に健康食品、化粧品等の定期購入や多重債務、借金問題などの相談である。

質問 被害防止の取組を伺う。
部長 市のホームページでトラブルの実例などを掲載し、広報ひたでは、役立つ情報や日常生活に関わりの深いテーマを掲載している。また、街頭啓発活動やトラブルの注意喚起チラシを店頭で配布している。



ホームページのご案内

<https://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果や、議員紹介などを掲載しており、過去の会議録も検索できますので、是非ご覧下さい。

なお、会議録については市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館にも備えており、3月定例会の会議録は、6月上旬から閲覧することができます。



本会議のテレビ中継

代表、一般質問はKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





【一般質問】

市内中小企業の支援策について



日本共産党 大谷 敏彰 議員

質問 中小企業者等物価高騰緊急支援事業の利用状況を伺う。

また、税金完納の条件による申請への影響はあったか。

部長 利用は5560件と見込んでいたが、申請が1510件で支給済は1286件、支給額は1億3495万円。申請について税金完納の条件がどう影響したかは分からない。

質問 住宅リフォーム支援事業の実施状況について伺う。

部長 子育て世帯の住環境の向上、3世代同居のための改修、高齢者のバリアフリーの3つの事業を県と連携し取り組んでいる。

質問 地域経済浮揚に効果のある利用しやすいリフォーム支援事業に取り組む考えはないか。

部長 プレミアム商品券が利用できるので活用してもらいたい。

質問 災害時要支援者の避難所の確保については、冷暖房の設備を備えた基幹的な指定避難所の設置を検討すべきではないか伺う。

部長 福祉避難所を市内30施設で開設できる。校区に1施設を指しているが、18校区のうち12校区での設置。施設の利用者もいるので広がっていない。防災部局と協議し進めていく。



【一般質問】

市長と市民の対話について



無所属 高倉 貴子 議員

質問 自治基本条例を基に市長の責務として市民と向き合う対話の場を作ってきたのか。

市長 平成23年から30年度まで計33回、市民会議「いっしょに考えん会」を開催してきた。

質問 コロナ以前より、市民から一緒に考えようという声が無いは、どう受け止めているのか、総合的な子ども支援拠点について、なぜ子供の意見を聞かないのか。

市長 「いっしょに考えん会」の要望が無いのは、わからない。計画段階で意見を聞くと、計画が硬直化し、要望通りにいかない場合に禍根を残すため。

質問 開かれた場所で市民と対話すべき。住民自治組織は、公共交通計画について検討や意見

提案をしているのか。

部長 公共交通の乗り方を説明することはあったが、計画について意見を集めたりしたことはない。

質問 市政執行の方針で「若い世代が住み続けたいと思うふるさと日田を創る」を掲げるのであれば、子供や若者、多くの市民の意見を聞く場を作るべきではないか。





【一般質問】

酪農、畜産について
手厚い支援を！



新世ひた 居川 太城 議員

質問 令和4年度までは畜産肥料高騰や光熱費上昇分に対する補助はあったが、新年度予算では飼料や光熱費に対し、引き続き支援や事業を行う考えはあるのか。

部長 新年度予算では現段階で措置していない。国が具体策を検討しているので注視していきたい。

質問 国から支援策が出るのを待つのではなく、すぐ動ける体制整備、6月議会でもすぐ予算を出せるような対応をする様に質問している。

部長 酪農組合をはじめ、畜産農家の状況を更に踏まえながら、適正な時期に対応できる様に、意見等伺っていききたい。

質問 例として飼養する頭羽数

に依りて、現金給付等の支援は今後検討できないか。もしくは、大分県に支援の要望は行えるか伺う。

部長 頭羽数に応じた支援体制についても、価格が高騰する時だけではなく増頭も含める部分であれば県と協議をさせていただく。

質問 この他、地方への人の流れについて、市長マニフェストについて質問した。



牛舎の様子

【一般質問】

竜門ダム津江導水路の
漏水の現状と
今後の地域振興



新世ひた 三苫 誠 議員

質問 導水路内の漏水の現状と対策について伺う。

部長 漏水は、導水路が貫通した平成12年の約2130万トン。ピークに、現在は約1370万トンとなっている。これまで国は、岩盤の隙間にコンクリートを流し込む漏水対策工事を行ってきたが、急激に漏水量を減少させるまでには至っていない。今後も漏水量の減少の状況を見ながら対応する方針である。

質問 市は、漏水問題が水源枯渇地域に与える影響をどう捉えているのか。

部長 住民の生活に大きな影響を与えている由々しき問題であると認識しており、今後も住民に寄り添い、国に対して問題の改善を求めていく。

質問 水を契機とした熊本県側との交流等地域振興策は考えられないのか。

部長 竜門ダム津江導水路対策委員会において意見聴取をされており、要望等あれば国及び関係機関と協議していく。また、上中エリアと熊本県側との交流事業や産業振興に向けた新たなプロジェクトも考えている。



満々と水をたたえた竜門ダム



【一般質問】

地域力の復活こそが
新しい日田の創造の原動力



市政クラブ
安達 明成 議員

質問 天ヶ瀬温泉街復興まちづくり計画と今後の取組は。

部長 地域防災力向上や災害伝承、地域経済の活性化、歩いて楽しいエリアの整備と利活用、景観形成に向けた取組、夜間景観デザインの取組をまとめた。今後も、天ヶ瀬温泉つなぐ会議を中心に、地域住民が連携、協力しながら取り組む地域活性化、復興に対し、市として引き続き、できる限りの支援を行っていく。

質問 新天瀬橋は、完成後はライトアップすることのだが、橋の色は決まっているのか。

部長 橋の色は、温泉街の景観に調和した色を検討中である。

質問 女子畑用水路の花香トンネル災害復旧工事の進捗を伺う。

部長 水路災害復旧事業は、令和6年2月末の事業完了に向け、計画工程どおりに進んでいる。

質問 コロナ禍で停滞している地域力復活の支援について伺う。

部長 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域のイベントなども中止や縮小を余儀なくされたが、地域が主体的に実施する活動は、住民相互の協力、連携を生む大切な取組であり、これまで以上に事業の周知を図り、積極的に地域の自主的な活動を支援していく。



【一般質問】

保護者が中心となって
運営している放課後児童クラブの
運営主体の見直しを！



市民クラブ
井上正一郎 議員

質問 現在18の放課後児童クラブのほとんどが、保護者を中心とする運営主体であるが、抱えている課題を伺う。

部長 支援員の確保や、給与、各種保険加入手続きなどの労務管理に負担を感じている。

質問 支援員の負担軽減を図るための改善策として市で取り組んでいる具体的な内容を伺う。

部長 各クラブのインターネット環境の整備を行うICT推進事業や、運営をサポートする職員を配置する育成支援体制事業、社会保険労務士による労務管理の助言を行う巡回アドバイザー派遣事業に取り組んでいる。

質問 市は今後も、保護者を中心とする運営主体への委託を考えているようであるが、飯塚市の運営方法のように社会福祉法人などへ一括委託し、保護者の負担をなくす考えはないか。また、担当部局を教育委員会に所管替えし、学校教育と連携の取組を推進する教育を行うことは検討できないか。

市長 ひとつにきちんと統一できないだろうかという思いはしている。議論を進めることは非常に価値がある。





【一般質問】

日田市ネーミングライツ
(命名権)の収入は
年間5万円



市政クラブ
梅原 竜也 議員

質問 日田市のネーミングライツの現在の状況を伺う。

部長 前津江町の椿ヶ鼻ハイランドパークをスノーピーク奥日田キャンプフィールドと命名した1件で、年額5万円である。

質問 京都府の公衆トイレの命名権でも年間10万円。なぜスノーピークは5万円なのか伺う。

部長 契約開始の平成27年度は、命名権料プラス施設改修等に600万円を負担している。

質問 現在契約から8年が経過しているが、命名権料が年間100万円ならば、当初の改修費プラス200万円の収入となっている。見直しは考えないか。

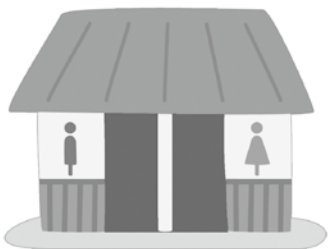
部長 命名権を取得した企業は、企業名の宣伝やイメージアップ、販売促進の効果が期待されると

いうことで命名権に応募するものであり、企業が金額についてはどう判断をするかである。金額の交渉については検討したい。

質問 他の施設の命名権は考えていないのか伺う。

部長 各施設の所管課が、対象施設を判断する。

質問 この他、小中学校の図書館について質問した。



報告

各委員会の
議案等の審査結果

●総務環境委員会●

令和5年度予算、前年比0.1%減の
372億6450万5千円

●新しい公共推進事業
(2867万5千円)

この事業は、人口減少や高齢化等が著しく集落機能の維持が困難になりつつある市内周辺部の地域を対象として、住民自らの意志と活動により、安心して快適に暮らせる地域を作ること

を目的とした「住民自治組織」の設立を促進するものです。

審査では、今年度に大山地区に組織の設立が予定されていますが、組織の目的や方向性を再度検討し、先行する2地区の取組を参考に費用対効果や交付金の算定方法、既存組織との連携など組織運営上の課題などについて十分に検証し、今後の取組

に活かすよう要望しました。

●大肥の郷まちづくり振興事業
(3372万9千円)

この事業は、平成29年7月九州北部豪雨災害で被災した大鶴・夜明地区の復興と地域の活性化に向け「大肥の郷まちづくり会議」が策定した「大肥の郷まちづくり将来ビジョン」の実現のため、各種地域振興策を進めていくものです。

審査では、今後、計画分野が多岐にわたり業務量も増加するため、住民や関係機関、事業者との連絡調整等を円滑に進めるためには、担当部署の増員や天ヶ瀬温泉街と同様にエリアマネジメント等のサポート体制が必要であるとの意見があり、担当部署の負担軽減のため具体的な対応策を講じるよう要望しました。





●教育福祉委員会●

特別支援教育活動サポート事業

この事業は、補助職員を配置し、特別な支援が必要な児童生徒に対し、学習を進めやすくするための助言や注意、励ましや適切な声掛け等を行うことで児童生徒の安全確保と学習理解の促進を図るものです。

しかし、学校が必要とする補助職員の要望数を大きく下回っていることから、引き続き学校現場の実態にあわせて、きめ細やかな対応ができるように、加配職員の確保を国、県に強く要望するとともに、補助職員の増員や人材育成を図ることを要望しました。

●ツール・ド・九州実施事業

この事業は県と協働して、今年10月に開催する国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州2023」に向けた取組を行う

ものです。事業目的は、スポーツ交流人口の増加による地域活性化となっておりますが、多額の費用を要することから、一過性の事業ではなく、継続性を持った経済波及効果等、真に地域振興につながる事業とするよう要望しました。

●ひきこもりサポート事業

この事業はひきこもりの方やその家族に対する支援体制を構築し、訪問等による相談支援を行うことで、本人の望む社会参加の促進を図るものです。

事業実施に当たっては、本人や家族の困り事の解決につながるように、家族会や委託先との連絡調整を密に行い、市として協働して事業を実施するよう要望しました。



●産業建設委員会●

観光産業の復活に向け、各種事業の力強い推進を！

●観光費全般

令和5年度の予算は、新型コロナウィルス感染症への必要な対策は継続しながらも、鮎やな の設置や災害からの復旧に対する補助を行うなど、日田市ならではの観光資源を歴史的観光資源として継続するための取組や、新たな観光資源である「進撃の巨人」を活用した誘客促進策の継続、奥日田地域での観光案内機能を強化するため、その入り口である大山町に観光案内施設を整備するなど、長引くコロナ禍に加え、エネルギー・物価高騰の多大な影響に対する様々な観光需要喚起策や誘客対策を実施するものです。

令和5年度はコロナ禍からの脱却の重要なタイミングであり、日田市の賑わいを取り戻せるよ

う、観光産業の復活に向け、これらの取組が力強く推進されるよう要望しました。

●経営継承・発展等支援事業

本事業は経営を継承した後継者が、経営発展計画に基づき実施する取組を支援するもので、農業用機械の導入等に要する経費の補助を行うものです。

農業の持続的な発展のためには、地域の経営資源を次世代に継承し、将来にわたって農地利用等を担う経営体を確保する必要があることから、本事業を足掛かりとした円滑な経営の継承及び発展を図ること、また、農業従事者の減少、高齢化等の課題に対応するための支援と合わせ、持続可能な力強い農業の実現に向け、効果的に事業を推進していくよう要望しました。





第2回(6月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

6月 9日(金)	本会議(議案説明)
16日(金)	} 本会議(一般質問)
19日(月)	
20日(火)	
22日(木)	本会議(議案質疑)
23日(金)	} 委員会(議案審査)
26日(月)	
27日(火)	
29日(木)	本会議(討論・採決)



日田市、日田玖珠広域消防組合公平委員会委員の選任

次の方を選任することに同意しました。

一木 俊廣 氏(淡窓1)

公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

- Q** 自治会や老人会等の各種団体の総会に案内を受けた議員が、ご祝儀やお酒を持参して出席することができますか。
- A** ご祝儀やお酒は寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。
- Q** 地区のお祭等に際し、議員がお酒、ご祝儀を出すことができますか。
- A** 寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

- FAX 22-8249
- メール gikai@city.hita.oita.jp



編集後記

議会だよりでは各議員が市民の意見、要望などの声を「議会」という場で届けてきた内容について、字数は少ないですが掲載してきました。議長を除いて21名の議員のうち、各定例会の一般質問では15名から19名の議員が質問します。こんなに質問する議員が多い議会は県内でも少ないと思います。各議員がそれだけ問題意識を持っているからだと思います。

議員任期の4年間、あっという間でしたが、これまでの議会だよりの取組を新しい構成の中でも継続、改善し、さらに市民に読んでもらえる、親しみやすい内容を目指していただけるよう期待しています。

(議会報編集委員会委員)

大谷 敏彰

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎22-8214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

